

スーパーペーパークラフト

このキットは、紙でできる最高のレベルで設計されています。完成モデルや実車の写真をよく見て微妙なアールを目で盗み、ディテールまで再現して下さい。正確に組み立てるには各部の細かい作り方のイラストをよく見て、この説明書に書いてあること（とくに折り目の部分）は、確実に守ってください。焦らず一日くらいかけて作るのがポイントです。

VOL.19 1/25 1969 CHEVROLET EL-CAMINO

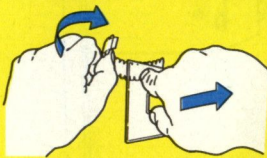
illustration/K.SHINOZAKI 篠崎 均 取材協力/ムーンアイズ

今回のスーパーペーパークラフトのモデルは、ムーンアイズ代表の菅沼氏の愛車'69年型エルカミーノ。「'69こそワン&オンリー」とコダワりも菅沼氏だけにエクステリアはタイヤ&ホイール以外はほぼオリジナル。ただし、ボディカラーはムーンイエローにリペイント。75号の「この1台」でも紹介しているので、手元があればその記事を見て、じっくり研究してから作り始めよう！

作り方のポイント

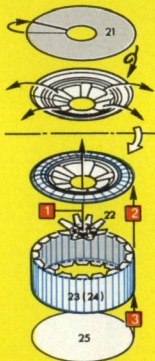
①266~267Pの展開図をケント紙くらいの厚紙にコピーするか、本誌から切り取りホンドで貼り付けます。②パーツを切り取り線にしたがってカッターで切り取ります。タイヤの様に曲線が付いたパーツは、ハサミで切り取った方がキレイに切り取れます。接着前に必ず、パーツを差し込む穴もカットしておきましょう。ほとんどのパーツのノリシロに番号が付いていますが、ノリシロのないものはカットしたパーツの裏に番号を書いておくといいてしょう。③切り取ったパーツの山折り、谷折りの線に沿って折り目をつけます。この時山折りの場合はオモテ、谷折りの場合はウラにカッターなどで切れ目を入れておくといキレイに折れるはずですが、ノリシロを切り落とさないように注意しましょう。④各パーツのカット面（紙の切断面）は、組立前に水性アクリル絵の具や、プラカラーなどで着色しておく、仕上がりがより一層キレイになります。⑤完成写真を良く見て、必ず■の番号順に接着してください。左右対称のパーツは中心から接着します。使用工具/カッターナイフ、ハサミ、ピンセット、定規、合成ゴム系接着剤(透明のもの)、木工用ボンド、竹串(指の入らないところの接着や、アールを付ける時の芯に便利)、メンソウ筆(紙の切断面の着色に)、塗料(水性アクリル絵の具または、プラカラーなど)。

①基本となるアールの付け方



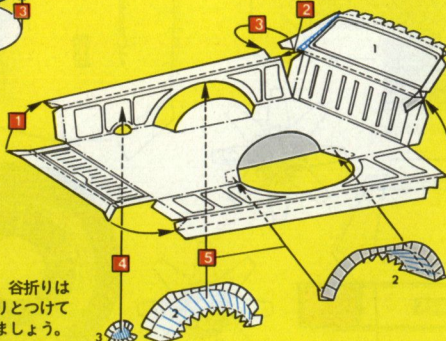
片方の手でパーツを持ち上げながら、定規などを反対方向に滑らせると、キレイなアールがつかめます。小さなパーツは、竹ぐしなどを芯にして、パーツを巻きつけてコヨリを作る要領で指を左右に動かす。こうすればキレイにアールを付けることができます。イラストの青色の線は、全てアールをつける部分です。必ず接着前にアールをつけましょう。

②タイヤの作り方

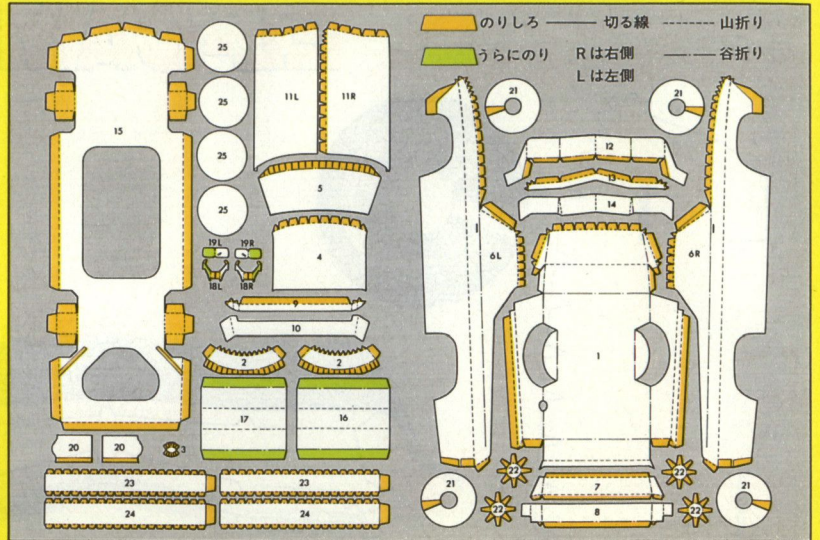


ホイール&タイヤサイド21をすり鉢状に接着し、完全に乾くのをまってから、指でいねいに膨らみを付けます。(1)内はリアタイヤです。

③ベットの組立

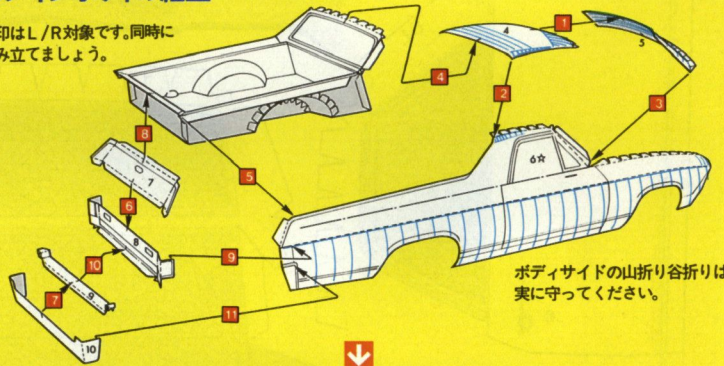


山折り、谷折りはカッチリとつけて接着しましょう。



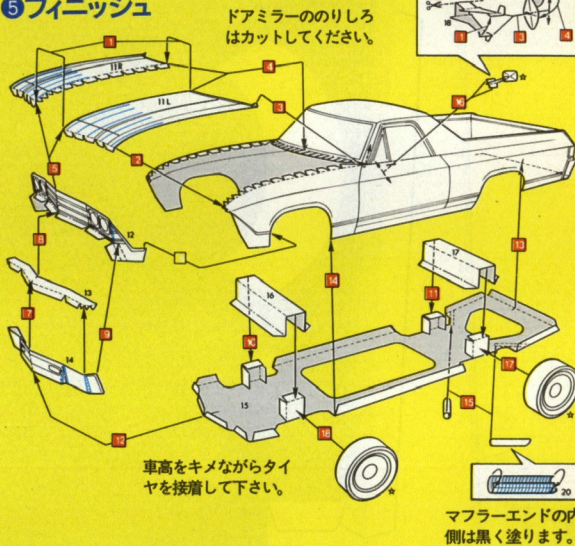
④メインボディの組立

☆印はL/R対象です。同時に組み立てましょう。



ボディサイドの山折り谷折りは確実に守ってください。

⑤フィニッシュ

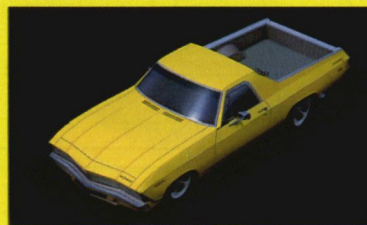


ドアミラーののりしろはカットしてください。

車高をキメながらタイヤを接着して下さい。

マフラーエンドの内側は黒く塗ります。

これで'69エルカミーノが完成！
プラモデルの展示ケースに入れておけば、よりキレイに保全できるソ



1969 CHEVROLET EL-CAMINO

